

Message

第 31 号

2020.7.31

＝メッセージ＝

島根県立島根中央高等学校
島根中央高等学校PTA広報委員会

このたびの豪雨災害により被害を受けられました皆様から心からお見舞い申し上げます。

島根中央高校PTA

初の全国緊急 事態宣言

島根中央高等学校PTA会長

佐藤 龍美



今年新型コロナウイルスの影響で、卒業式や入学式

は縮小され、緊急事態のため長期間の自粛生活を余儀なくされました。

かつてない世界規模の環境の変化に戸惑いや不安な気持ちになりましたが、緊急事態宣言解除後は学校も始まり、少しずつ普段の生活に戻りつつあるのではないのでしょうか。

とはいえ、今までどおりの生活スタイルとはいかず、感染拡大を予防するためには手洗いやマスク着用、3密を避けるなど新たな生活様式が求められています。

部活動では各主要な大会が中止となり、気持ちを切り替えることは簡単ではなかったと思います。生徒のみなさんは、予期せ

ぬ出来事にストレスを感じている人も多いと思います。が、高校生活の3年間はとても大事な時期です。こういう時だからこそ、人を大切に、自分や身近な人を守るためにはどのような行動をすれば良いか見直し、成長できるチャンスになると思っています。

私も今後の生活のあり方を考えながら、学校行事などに少しでも協力できたらと思います。

今川義元流

「むごい育て方」

島根中央高等学校校長

三島 祐司



今川義元は、公家かぶれをして馬にも乗れない軟弱な武

将として扱われることが多い戦国大名です。2万人を超える大軍を擁していたにも関わらず、たった2千人の織田信長軍に桶狭間で討ち取

られたことが、マイナスイメージに繋がっていると思われまます。しかし実際は、「街道一の弓取り」つまり「東海道一の武将」と言われ、今川家の最盛期を築いた人物です。義元には次のような逸話が残っています。

徳川家康がまだ松平竹千代と呼ばれていた頃、当時の習わしに従って竹千代を人質に取った義元は、「竹千代にはむごい育て方をせよ。」と家来に命じました。数日後、義元は家来を呼んで竹千代の様子を尋ねました。家来は得意気に、「早朝に起こし、駆け足で行動させ、粗食を与え、休憩もほとんどとらせず、昼は馬術や剣術、夜は学問と、非常に厳しくしております。」と答えました。それを聞いた義元は、「それはむごい育て方ではない。」と語気を荒げて怒りました。「朝は好きなだけ寝させよ。山の幸や海の幸あふれる贅沢な食事を三食与えよ。武術や学問は無理強いるな。本人が望むものは何でも与えてやるが良い。そうすれば、大概の人間は駄目になる。」

現代は物にあふれ、クリックすれば欲しい物が手に入る世の中です。不便なことが

ら解放され、便利なことがどんどん増え、コンピュータや人工知能の進化によって、自分で考えなくても答えが出る時代です。義元流の「むごい育て方」を行うための条件が見事に揃っている環境だと言えます。

「むごい」とは、「残酷、無慈悲、悲惨」という意味です。子どもに食事を与えない、暴力で子どもの心を支配するなどのいわゆる児童虐待は、文字通り「むごい育て方」です。しかし、辛さや苦しさを乗り越える厳しさを経験させず、甘やかしてばかりいても、結果的に「むごい育て方」になってしまう可能性があるのです。

残念ながら、私は我が子の子育ては終わってしまったままです。しかし幸いなことに、島根中央高校には、これからの社会を担っていく有望な若者がたくさんいます。子どもたちの成長を促す教育を、ご家庭と同じ方向を向いて実践していきたいと考えています。今後とも、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。



令和2年度 PTA総会開催

令和2年度PTA総会については書面決議といたしました。令和元年度事業報告、決算報告、監査報告、令和2年度事業計画、予算について、原案どおり承認されました。

85・7%の保護者の皆様からご回答いただきました。ありがとうございます。

令和2年度PTA新役員

- 会長 佐藤 龍美
 副会長 坂根 尚美
 増谷 秀之
 竹下 征二
 三島 祐司 (校長)
 三浦 和幸
 竹下 寛敏
 遠藤 豊和
 監事 遠藤 豊和

委員会構成メンバー

- 生活指導委員会
 山上 稲白 大吉 中川 佐渡 奥横 倉山 三坂
 々々 羽 邊 木 邊 場 宮 橋 口 浦 根
 嶋 梨 義 由 暁 靖 浩 一 千 亜 隆 正 幹 和 尚
 介 紗 昭 紀 男 雅 行 世 晴 矢 誠 幸 次 夫 幸 美
 介 星 校

●研修委員会

- 黒端 平武 安森 的井 佐反 下三 竹増
 上 山下 田原 場 上 木 田 垣 宅 下 谷
 徳 義 洋 和 明 寿 理 留 ゆ 英 康 寛 秀
 子 幸 子 稔 史 世 友 恵 美 治 二 敏 之
 介 星 校

●広報委員会

- 小梶 大 中 松 遠 竹
 中 澤 島 岡 藤 下
 洋 健 陽 知 豊 征
 子 司 茂 子 和 二
 介 星 校

進路実現に向けて！

進路集会・進路ガイダンスを開催しました！
 (6月8〜17日)

進路ガイダンスでは、大学や専門学校等のホームページやPR動画を見て、学校の特色について調べました。それぞれの学年の視点でワークシートを使っての振り返りも行いました。今後、生徒がインターネットを使って情報収集をしてい

く方法を知るきっかけにもなりました。

3年生の進路別集会では、4年制大学、短期大学、専門学校、就職・公務員のグループに分かれ、それぞれの進路においての今後のスケジュールや、すべきことを確認しました。試験自体は個人戦ですが、この学年の最後の一人が進路を決めるまでは、仲間と励まし合う「団体戦」であることを確認し士気を高めました。

7月1日からは企業の求人情報が公開され、就職活動がスタートしました。総合型選抜の出願が始まる専門学校もあり、3年生はいよいよ就職活動や入試に向けて本腰を入れる時期になりました。

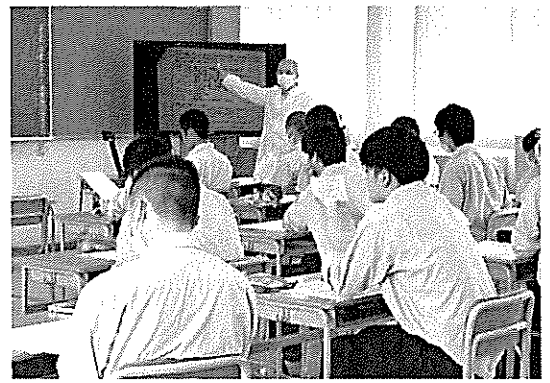
進学ゼミ 始動！

6月8日より、国公立大学・難関私立大学進学等を目標に勉学に励む「進学ゼミ」の今年度の活動がスタートしました。1・2年生は放課後補習、3年生は土曜学習を中心に活動しています。

この夏は熱中症対策に加え、新型コロナウイルス感染症対策も必要です。

個人個人が今できることに

集中してこの時期を乗り越えていきましょう。



お知らせ

8月22日(土)

PTA奉仕作業を行います。PTAの皆様のご参加をよろしく願います。

編集後記

暑い夏がやってきました。今年度はコロナウイルスの感染予防のため夏でもマスク着用ですが、大変息苦しく、それに暑い！これからの夏本番を考えるとげんなりしてしまいます。適度にマスクを外すなど熱中症に気をつけながら、感染予防にも努めたいと思います。

さて、今回の「Message」いかがだったでしょうか？

今学期は休校や行事の取りやめなどで、いつもより内容を縮小してお届けとなりました。次回はいつものように内容盛りだくさんでお届けできることを願っています。

今回も忙しい中寄稿して頂きました皆様ありがとうございます。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます。